

構成員名	令和6年度活動実績				構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	今後の方向性	
信州諏訪農業協同組合	<p>【湖沼の対策】</p> <p>① (1) 下諏訪「環境の日一斉清掃」参加 5月26日(日) (2) 岡谷市「諏訪湖・河川一斉清掃」参加 5月26日(日) (3) 諏訪市「春の全市一斉清掃」参加 5月26日(日) ② 諏訪湖に関する学習活動に参加 ③ 手作業によるヒシ除去作業に参加 ④ 諏訪湖を綺麗にしちゃいましょう大☆作☆戦に協賛</p> <p>【流出水対策】</p> <p>① 土壌診断事業による適正施肥の推進 ② わたしの肥料による減肥の取組拡大 ③ みどりの食料システム戦略による環境負荷低減の取組み ④ 肥料・農薬等かけ流し防止 ⑤ 環境にやさしい農業への取組み ⑥ GAPへの取組み</p>	<p>① 全役職員</p> <p>② 職員 ③ 職員 ④ 職員</p>	<p>① 役職員全員*が環境整備に参加 (*諏訪湖周に勤務または居住)</p> <p>②・③要請に対応</p> <p>① 土壌診断事業への支援 ② 個人単位施肥設計 オリジナル肥料取扱の増加、化学肥料低減に向けた栽培試験の実施 ③ 水稻指導会による止め水管理の徹底 ④ JA助成(水稻 レス50+カバークロープ) ・フェロモントラップの情報発信で適期防除を推進 ⑤ 指導会開催による生産者への理解促進</p>	<p>今年度同様に活動に積極的に参加し、諏訪湖再生の意識向上につなげます。 ヒシ除去作業への参加者を拡大し、諏訪湖再生・水深保全に努めたい。また、関連学習活動への参加も積極的に参加したいと考えております。</p> <p>今後も環境負荷軽減に向けて総合的な取組による持続可能な農業の推進を進めます。</p>	
諏訪湖漁業協同組合	<p>① 漁場環境保全対策 ・漁場環境の回復に向けたヒシ除去及び清掃活動。</p> <p>② 食害軽減対策 ・ブラックバス・ブルーギル等の外来魚及びカワアイサ・カイツブリ類・カワウによる食害対策として、外来魚駆除及び魚食性鳥類追払いを実施。</p> <p>③ IoTを用いた諏訪湖水質観測プロジェクト (Suwa Smart Society 5.0)</p>	<p>① 組合員</p> <p>② 組合員</p> <p>③ Mole's act、信大、諏訪市 他</p>	<p>① 漁場の整備 ・各船着場周辺の清掃・草刈・ヒシ除去 ・湖内流入の浮遊ゴミ・沈木除去 ・アダプトプログラムによる担当区間の清掃</p> <p>② 食害軽減対策 (1) 刺網や電気ショッカーによる外来魚駆除 (2) 魚食性鳥類追払い (3) 魚食性鳥類対策の検討</p> <p>③ 水質観測プロジェクト機器設置及び体制構築 ・信大とのデータ連携による検証</p>		
諏訪湖周水路復活漕ぎあるきプロジェクト	<p>① 他の団体とも連携して、諏訪湖及び湖周小河川でのカヤック・カヌー体験講習の実施</p> <p>② 湖畔及び市内河川(上川、衣の渡川・中門川)漂流ゴミ回収(随時)</p> <p>③ 諏訪市内を流れる河川を水辺から見直し、 【水郷の街】として、その復活の可能性を水辺から探る。</p> <p>④ 7月12日ヒシ除去作業参加</p> <p>⑤ 「諏訪湖の日」のイベント 10月1日カヤック・カヌー・ゴミ回収パレード(10月第一日曜日) 10月1日実施、初島神社参拝(参加10艇)</p>	<p>諏訪湖カヤック</p>	<p>湖周小河川の(衣の渡川・中門川)ゴミ回収などを行いながら、街中河川の持つ自然環境・カヤック航行の維持を管理者と共に、かつての水路としての機能をカヤック・カヌーを利用して【水郷の街・学びのフィールドワーク】として復活させ、中門川・衣の渡川などをカヤックの周遊・散策コースとして新たなアクティビティの創出を探る。 ※河川管理者、行政との連携・意識の共有化をはかり有効活用の具体策を提案したい。</p>	<p>カヤック・カヌーで利用しやすく、かつ歩ける散策路としてフィールドの創生と構築を具体的に行政・河川管理者と話し合いの場をお願いしたい。 提案の機会が持てなかった</p>	

構成員名	令和6年度活動実績				構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	今後の方向性	
下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会	①湖岸清掃：4月～3月（11回） ・毎月、下諏訪町内の指定した区域で、諏訪湖岸のごみ拾いを行う。 また、町による町内一斉清掃活動へも協力。（5月、10月） ②水辺のごみ調査：4月～11月（5回） ・湖岸清掃に合わせて、拾ったごみの種類と量を記録する。 ③アレチウリの除去作業：4月～9月（4回） ・湖岸清掃に合わせて、侵略的外来種であるアレチウリの除去を行う。 ④第10回川ごみサミット in 諏訪湖の開催 全国の河川・海洋環境保全に取り組む個人や団体が集まり、情報や意見を交換するイベントを開催。 ⑤小学生に対する環境学習 7月16日・8月11日（クリーン祭での清掃）・9月8日 ⑥諏訪湖クリーン祭の開催：8月11日（日） ・各団体によるブース展示や親子のボート教室などを通して、参加者が諏訪湖に親しむイベントを開催。	①・②・③ 下諏訪町民、湖浄連会員等 ④下諏訪南小学校6年1組、湖浄連会員、全国の環境団体等 ⑤下諏訪南小学校5年生 ⑥下諏訪町民、湖浄連会員、各種団体等	①諏訪湖に漂着したごみを拾うことで、環境美化及び景観の保持につながった。 ②諏訪湖のごみの傾向を把握し、今後の浄化活動につなげていくための資料となった。 ③湖岸清掃に合わせてアレチウリの除去を行うことで在来種を守り、生態系の保全につながった。 ④地元小学生や全国での取組事例の発表を通して、多くの人にゴミ問題について考えてもらう機会となった。 ⑤ごみが環境へ与える影響を学び、実際のごみ拾い体験やグループでのまとめを通して、ゴミ問題についての理解を深めてもらった。 ⑥諏訪湖とふれあうイベントとして定着しており、参加者は楽しみながら諏訪湖に親しんでいる様子であった。当日は、約250人が参加し、110kgのごみを収集。		下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会（湖浄連）は設立から43年を迎えました。 これからの活動が、美しい諏訪湖を次の世代へ受け継がれていく礎になるように活動を進めていきます。
諏訪湖クラブ	① ヒシ除去作業への協力（長野県の設定時期） ② 全国一斉水質調査に参加（世界環境デー6月2日、諏訪湖・天竜川水系30地点を担当。「信州水環境マップネットワーク」による長野県内全域の水質状況マップを作成。 ③ 諏訪湖創生ビジョン推進会議事務局に参加、事務局会議に出席（2か月に1回） ④ 諏訪湖浄化関連事業：ナノバブルを利用した諏訪湖の浄化実験の実施（平成29～30年度）結果を参考にして、沿岸域での水質・底質浄化計画を策定し、関係自治体、関連民間企業の協力を得て実施に向けての作業を行う。 ⑤ 中学生、一般向け諏訪湖読本「散歩しながら諏訪湖に学ぶ」（2020年印刷済み）の続編作成とメディアとの連携による諏訪湖環境保全推進活動の実践的取り組み ⑥ 理事会（毎月1回）の開催と年1回の総会開催	① 数名 ② 8名 長野県内30団体 ③ 事務局会議4名参加、諏訪湖通信編集2名 ④ 会員10名、関連自治体、民間企業 ⑤ クラブ員全員 ⑥ 理事会は毎回10～15名出席	① 諏訪湖の水溶性植物の変遷の把握・分析をしヒシの除去に並行しクロモの繁茂対策の必要性を訴える。 ② 全国運営委員会に長野県代表として参加（現在は交代）、長野県内の水質マップを運営、約30団体により、約380地点での測定を行い、長野県水環境マップを作成している。結果は各地の環境フェアにて公開、参加者の拡大を図る。 ③ 毎回の事務局会議で推進会議の運営について意見交換を実施。毎月発行の「諏訪湖通信」の編集に協力、諏訪湖に関わる情報を紹介する。 ④ 湖水の上下循環システムの手法とナノバブル利用の有効性、水中カメラによる現場状況確認の有効性等の成果を基礎にして、現実の諏訪湖浄化への適用課題を整理し、諏訪湖沿岸域浄化への現実的適用案を策定、提案する。（継続） ⑤ 冊子「日本の近代化を支えた蚕糸業、カイコについて学ぼう」「諏訪の大地誕生」を作成。諏訪地域のメディアと協力しての広報活動の在り方を検討する。（継続） ⑥ 理事会は拡大理事会として会員の参加は自由とし、会員以外の出席もあり。地域の課題等について意見交換を行い、他団体、地域自治体との協働活動への参加を進めている。	①クロモ対策にシフトしていく必要がある。 ②水質改善傾向について資料整理して記録として残す。 ③諏訪湖通信などにより情報の共有化を図る。 ④ナノバブルの実効性などの検証により有効な手段を選定する。 ⑤冊子をテキストとして学習する仕組みを構築する。 ⑥議論した内容を年4回発行している諏訪湖クラブニュースなどに掲載する。	現在の取組の中心は諏訪湖のさらなる浄化と環境保全活動への協力として公民協働による環境保全活動の推進手法の提案である。 諏訪湖創生ビジョンが掲げている「泳ぎたくなる諏訪湖」実現へ向けての具体的な提案、試行と実践的な公民協働ができることを期待している。 諏訪湖浄化が単なる湖の浄化活動ではなく、地域の環境保全を意識した諏訪地域全体のまちづくりの一環として行われることを常に念頭に置いて進めていきたい。

構成員名	令和6年度活動実績				構成員へメッセージ		
	活動の内容及び実施時期		参集者・連携団体	成果等		今後の方向性	
諏訪湖白鳥の会	活動日	活動内容（横河川河口）	人数	左記のとおり	白鳥飛来地の草刈りによる環境整備で、湖岸来訪者に良好な景観を提供し、諏訪湖への理解を深めてもらう。		課題：会員減少と高齢化
	5.26	ゴミ拾い、アレチウリ除去	4人				
	6.27	草刈り	5人				
	11.5	草刈り	8人				
	6.12.7～	白鳥の観察、記録～7.2.下旬まで	毎朝1～2人				
NPO 法人諏訪市セーリング協会	行事		水草取り、ヒシ取り、浮遊物回収（県及び諏訪市との連携協力） 諏訪湖ライオンズクラブ作業協力	今年度、和船を3艇導入し各種作業やセーリング活動に活用することができた。 ヨットハーバーポンド内の水草取り作業は前年度と同様に実施したが、ポンド内への土砂の流入に伴う水深の低下や夏場の気象状況などにより水草の増加があり、十分な除去ができなかった。	継続的な水草除去活動を推進するが、浚渫や効率的な水草取り方法の検討が必要	2028年国民スポーツ大会セーリング競技会場として予定しているが、県及び各構成団体の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。	
	4月27日	総会					
	5月5日	諏訪湖への思い、みんなの夢を船体に描くイベント					
	5月～9月	ヨット講習会（5/12～毎月第2日曜日）					
	6月～9月	ハーバー水草取り					
	5月～9月	マンスリーレガッタ					
	6月8日～9日	ソリング級東日本選手権大会					
	7月6日	トヨタソーシャルフェス					
	7月12,13,19,20日	諏訪湖水草取り作業（県環境課主催）					
	7月15日	ヨットジャンボリー					
	8月10日	ヒシ取り作業（各団体への協力）					
	8月上旬～14日	第76回諏訪湖祭湖上花火大会準備作業					
	8月15日	第76回諏訪湖祭湖上花火大会湖上警備					
	9月7日	諏訪湖浮遊物回収作業（諏訪市）					
	9月29日	諏訪市スポーツ祭ヨットレース					
10月12,13日	ソリング全日本選手権大会						
10月25日	水難救助訓練						
美サイクル茅野	上川アダプトプログラムに参加し、上川流域の河川清掃及び草刈り等を実施。		上川アダプトプログラムに登録された市内企業、団体等	市内クリーンウォークと同時に行い、市内各所で清掃活動を行うことで、市民の美化意識の高揚に繋がっている。		諏訪湖及びその周辺のごみが少しでも減少し、きれいな諏訪湖にするための活動を継続していくことが必要であると思います。	
	第1回	令和6年4月13日（土）					
	第2回	令和6年7月6日（土）					
諏訪地区労働者福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖創生ビジョン推進会議への参加 ・ヒシ除去作業、各種イベント等への参加・協力 ・河川愛護活動等の環境整備への協力 8月16日 諏訪湖花火大会後の諏訪湖清掃 加盟団体の連合諏訪地協実施予定 ・「諏訪湖創生ビジョン」に係る情報提供 		加盟9団体及び加盟団体の構成団体	<ul style="list-style-type: none"> ・「諏訪湖創生ビジョン」に係る情報提供 定期総会（7/23）にて「諏訪湖創生ビジョン」に係る取組を紹介し、当団体としての取組方針を確認した役員会等諸会議にて「諏訪湖創生ビジョン」に係る取組を紹介し、活動への理解を深め、構成団体へも情報提供した ヒシ除去作業（7/13）等各種会議・諏訪湖の日イベント（9/29）への参加要請及び参加 ・河川愛護活動等の環境整備への協力 アダプトプログラム：諏訪湖花火大会後の諏訪湖清掃等、加盟団体の連合諏訪地協を中心に年3回実施 諏訪湖まるまるゴミ調査（11/9）参加 		諏訪湖の環境保全が前進していることを情報提供し、多くの方が関心を持っていただけるよう周知してまいります	

構成員名	令和6年度活動実績				構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	今後の方向性	
(一社) 諏訪観光協会	① 通年での「チャレンジ諏訪湖一周！スイッチ」の取り組み。岡谷の写真撮影箇所が SUWAKO モニュメントに変更になったことに連動して、12月にチラシ及びHPのリニューアル。 ② 「諏訪湖開き」安全祈願神事を4月12日（金）手長神社において、関係者にて執り行う。 ③ サマーナイト花火 7月26日（金）から8月25日（日）まで毎日20時30分から約10分間実施。（8月15日除く） ※主催：サマーナイト花火実行委員会（構成団体：諏訪湖温泉旅館協同組合、一般社団法人諏訪観光協会） ④ わかさぎ釣り安全祈願神事を10月7日（月）間欠泉センターにおいて、関係者にて執り行う。 ⑤ 諏訪湖での体験プログラムに関する情報発信。	① 連携：岡谷市観光協会、下諏訪観光協会、諏訪商工会議所	① 「チャレンジ諏訪湖一周！スイッチ」のこれまでの認定者実績は、令和3年度（初年度）477名、令和4年度903名、令和5年度888名。累計認定者数2,268名。 「諏訪湖サイクリングロード」が全線開通したことも奏功し、今年度は4～12月の時点で、1,488名と過去最高を大幅に更新。前年同期比で183.3%。 認定者への缶バッジは、現在4色目の黄色にて提供中。 長野県観光機構でのサイクルツーリズムのアンケート調査にスイッチとして7～11月まで協力。	長野県観光機構でのサイクルツーリズムのアンケート調査も参考にし、次年度も継続していきたい。	
建設業協会 諏訪支部	・河川愛護活動（諏訪湖アダプトプログラム）の実施 令和6年6月、8月、11月 その他、会員企業によるアダプトプログラムの実施	・河川愛護活動への参加者は延べ24名	・清掃活動等による諏訪湖周辺エリアの美化		
諏訪湖ライオンズクラブ	① 8月10日（土）諏訪湖ヒシ取り作業 ② 3月20日（木・祝）環境保全事業	諏訪湖ライオンズクラブ会員ならびに諏訪地域の青少年とともに参加予定	生態系への影響などが懸念される浮葉植物のヒシが諏訪湖面に大量繁茂しているため、その実を集め活用しようと挑む“NPO法人諏訪市セーリング協会”のヒシ取り活動に協力 諏訪湖の環境美化を目的に、ボートやカヤックに搭乗して浮遊ごみ回収作業を行いました		
一般社団法人 大昔調査会 曾根遺跡研究会	(1) 「八ヶ岳～諏訪湖～知られざる大遺跡ものがたり（第二年次）」6月～2月 魅力ある諏訪地域の歴史紹介・観光コンテンツ開発を主目的に「八ヶ岳～諏訪湖～知られざる大遺跡ものがたり（第二年次）」を実施。 (2) すわ大昔フォーラム」4月～3月 諏訪の自然・歴史・考古学関連講座等を諏訪市博物館等と共催実施。 (3) 「SUWA×文楽」講演（第三年次）10月25日～27日 諏訪湖を舞台とする伝統芸能「人形浄瑠璃・文楽」公演を諏訪湖畔特設ステージなどで開催。諏訪湖マラソンとの連携。	諏訪市博物館 下諏訪町立諏訪湖博物館 諏訪湖間欠泉センター 岡谷市照光寺 諏訪圏青年会議所 諏訪湖マラソン実行委員会	(1) 「八ヶ岳～諏訪湖～知られざる大遺跡ものがたり（第二年次）」6月～2月 謎を秘めた諏訪湖底の曾根遺跡（縄文時代草創期）や、諏訪湖東岸遺跡群（旧石器時代）など、諏訪の曙を彩る遺跡の数々を紹介するプラットフォーム WEB ページを構築し、同テーマに関する連続セミナーや冊子を作成した。 （諏訪市博物館・下諏訪町立諏訪湖博物館・手長神社と連携） <地域発元気づくり支援金活用事業> (2) 諏訪市博物館と共催する「すわ大昔フォーラム」の連続開催 4月～3月 諏訪湖の自然や、地域の歴史などの講座を開催した。（各回30～40名が参加） (3) 「SUWA×文楽」講演（第三年次）10月25日～27日 伝統芸能「人形浄瑠璃・文楽」のうち、八重垣姫が登場する諏訪湖ゆかりの人気演目「本朝二十四孝」を連続開催してきたが、3年目となる本年は、諏訪圏青年会議所「諏訪圏フォーラム」との連携により、諏訪湖畔特設ステージでの無料公演を行った（500名程度）。また人形浄瑠璃・文楽の魅力や、諏訪地域の自然・文化・歴史とともに伝える「短編映画」を作成し、今後の諏訪湖浄化や諏訪圏観光の呼び水として使えるよう関係機関にも公開する。 諏訪湖畔公演は11月26日に実施。翌27日の諏訪湖マラソンとコラボし、開会式などに人形浄瑠璃の人形「八重垣姫」と人形遣いの技芸員らが応援に参加した。 <信州アーツカウンシル助成事業、クラウドファンディング活用予定>	引き続き、次年度に同事業（第三年次）を行いたい。（元気づくり支援金事業として採択養成中） 諏訪市博物館と今後の計画について協議していきたい。 諏訪湖畔公演は好評を博した。今後の展開は協議中。 短編映画は制作中。完成後は、TV番組やYouTubeコンテンツとして無料公開予定。 今後の助成機関は未定。	・諏訪湖の保全や市民による学習に際して、湖底「曾根遺跡」や、諏訪湖周辺の遺跡・史跡の存在を意識し、明確化したいと思っています。 ・歴史、文化系のイベントでお手伝いできることがあればご連絡ください。

構成員名	令和6年度活動実績				構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	今後の方向性	
株みのり建設	<p>ヒシと周辺地域の雑草や霧ヶ峰のススキ等の刈草、牛ふんを使って、栄養分をたい肥にし、地域に利用してもらう。</p> <p>通年：食品製造会社からの動植物性残さ、学校給食などの生ごみ、地域の草木類の受入、たい肥づくり</p> <p>通年：堆肥の販売。平日 9:00～16:00</p> <p>夏期：ヒシの受入、たい肥づくり</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・6市町村へのヒシたい肥の納品。各市町村 200袋ずつ。 ・食品残さや草木類の処分委託契約を結んでいる業者、行政への食品リサイクルたい肥の納品 		
一般社団法人 諏訪湖ミズベリング振興協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ミズベリング本部会議への参加（東京）12月 ・諏訪湖かわまちづくりオープンかに伴う仲間集め（6月から開始） ・水辺の社会実験（湖上テントサウナ）5月 ・全国一斉の水辺で乾杯（2024・7月7日）を実施 ・民間ヒシ取り（ヒシ刈り）船の運行とヒシ刈り協力6月下旬より ・電動キックボードの湖周体験7月 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミズベリングに興味のある方・一般参加者・事業者 他行政関係 ・サポートミズベリングプロジェクト事務局 	<ul style="list-style-type: none"> ・12月の全国ミズベリング会議で諏訪湖のオープン化を報告 ・2024年7月7日水辺で乾杯の実施ができた。 ・諏訪湖専用ヒシ刈り船でヒシ刈りを実施 ・地域経済活性化のための観光振興として新イベント「湖上サウナ島」開催 全国で初めて保健所の許可を取得 ・キックボードに各種団体や議会の方々にも試乗していただき自転車道の現状とキックボードの楽しさを知ってもらった。 	<p>諏訪湖畔のオープン化を進めるため新しいアイデアで挑む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖の現状と危機感の共有が必要ではないでしょうか？ ・諏訪湖と湖周を使った更なる活性化を進めましょう。
長野県ローイング協会	<ul style="list-style-type: none"> ・4/14 諏訪湖ロングレース 昨年は強風で中止されたが、今年は快晴、無風の中、中学生から80歳超の熟年愛好者までの60クルーが参加した。 ・5/11～12 信毎諏訪湖レガッタ 中学生から社会人までの111クルー（選手・随行約500人）が参加した。 ・5/16 新入社員実践道場ボート研修 諏訪圏ものづくり推進機構が町のボート社員研修プログラムを活用した実践道場として開催。17社、男女36人が参加。 ・6/23 スワコエイトピークストライアスロン大会への協力 同大会実行委員会主催による大会。荒天の中の開催だったが、県内外から約820人の参加者のほか、多くの観戦者が来場した。 ・7～9月 漕艇場周辺の水草除去及び漂流物除去（ローイング協会関係者を中心に実施） 長野県ローイング協会として8/13開催の諏訪湖クリーン祭への参加及び高校ボート部等への周知協力を実施。 ・親と子のボート教室（下諏訪町漕艇協会主催事業への協力） 8/11(日) 同日開催の諏訪湖クリーン祭に併せて実施。5組、20人の親子が参加。 10/14(月) 同日開催の町民スポーツ祭に於けるスポーツ体験として「親と子のボート教室」を実施。8組、14人の親子が参加。 ・9/22 下諏訪レガッタ 地域の仲間や職場の同僚でつくる諏訪地方を中心に県内外から89クルー（選手・随行約500人）が参加した。 	<ol style="list-style-type: none"> ①大会出場者（学校、地域住民その他） ②長野県ローイング協会員 地元中学・高校ボート部員、地域住民等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローイング競技は天候に左右されやすいスポーツであり、昨年、荒天のため中止となった諏訪湖ロングレース、信毎諏訪湖レガッタをはじめ、当日小雨等もあったが予定した大会等は開催が出来た。 ・各種大会や教室の開催に伴う、参加者や地域住民を中心とした観覧者の拡充と共に、湖上スポーツの認知及び理解の促進が図られた。 ・下諏訪ローイングパークコース内の水草除去及び、水揚げされた水草の腐敗による環境悪化の防止のため早期除去を行った。ボート等の航行への障害除去及び、湖岸の環境美化に繋がった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローイング大会ではスポーツ振興や青少年育成への寄与を目指す。また親と子のボート教室では、参加者が諏訪湖に親しむきっかけになると共に今後の観光資源化に向けたプログラム構築を検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2028年に開催される国スポ大会では、下諏訪ローイングパークにおいてローイング競技及びトライアスロン競技が行われます。全国から多くの方が当地を中心とした諏訪湖へ来場されます。諏訪湖の環境美化のご協力はもとより、地元の私自身ももっと、湖上スポーツなどに親しみ、諏訪湖がより身近なものになればよいと考えます。
環境市民会議 おかや	<ol style="list-style-type: none"> ①ヒシ除去体験事業 ②ヒシ除去作業への協力（諏訪湖創生ビジョン） ③ヒシ除去啓発チラシの活用 ④環境セミナー 	<ol style="list-style-type: none"> ①市民 ②役員 ③事務局 ④市民 	<ol style="list-style-type: none"> ①除去による貧酸素対策だけでなく、諏訪湖の現状を知る啓発活動として実施（7/13） 参加者76名、除去量3t ③ヒシ除去啓発用のチラシ及びタペストリーを活用し、ヒシを通じて諏訪湖の現状を啓発する。 おかやエコフェスタ2024でタペストリーを展示 ④環境に関するテーマで講演会を開催 10/19 環境セミナー「御渡りと地球温暖化について」 	<ol style="list-style-type: none"> ①ヒシの除去による水質浄化だけでなく、活動を通して諏訪湖の現状を知るきっかけとなることから、今後も活動を継続していく。 	

構成員名	令和6年度活動実績				構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	今後の方向性	
			講師：八剣神社宮司 宮坂 清氏 参加者：150名	②今後もヒシ除去事業やイベント時に展示することで、市民のヒシに対するイメージや理解を深めていきたい。 ③市民の環境問題への啓発活動として今後も継続して開催する。	
岡谷ライオンズクラブ	1 諏訪湖創生ビジョン推進会議参加・ヒシ除去作業に参加 7月 諏訪湖ヨットハーバー・百景園横 初島周辺 2 諏訪湖ヒシ除去体験事業に参加 7月 岡谷市湊・船着場 3 諏訪湖アダプトプログラム参加（諏訪湖清掃） 10月中旬 諏訪湖ハイツ D51 前 4 4LC 合同アクティビティー環境保全諏訪湖清掃 3月下旬 諏訪湖ハイツ D51 前 5 諏訪湖アダプトプログラム参加（諏訪湖清掃） 5月末（日）諏訪湖ハイツ D51 前	1 三役・第三副会長・環境保全正副委員長 2 三役・第三副会長・環境保全正副委員長 3 クラブ会員・家族会員 4 クラブ会員・家族会員 5 クラブ会員・家族会員	1 学習会によって、学校での環境活動の内容・現在諏訪湖で何が起きているのかが解かりやすく理解できる。 2 手作業によるヒシ除去作業の体験 3 岡谷市 湊・船着場付近のヒシを手作業で除去 4 湖岸や河川の清掃 5 湖岸や河川の清掃 6 湖岸や河川の清掃		1及び2 ヒシ取り除去作業は、舟の淵から上半身・腕を投げ出してヒシを引き抜くので、袖がぬれても長袖やカッパなどにて活動を。
太陽工業グループ	河川愛護活動（諏訪湖アダプトプログラム）の実施 令和6年4月、6月、9月 ・本業における排水処理における水質管理徹底 ・環境管理委員会による環境負荷低減活動 ・緊急事態対応訓練実施（廃油などの漏洩防止） ・社内ボート部の活動推進。活動を通して諏訪湖の学びにつなげる ・諏訪湖創生ビジョン推進会議、諏訪市環境委員会への参画 ・持続可能な循環型社会の実現に向けた研修を実施 ・地域学校への環境教育の実施（キャリア教育の範疇にて）	・太陽工業グループ社員 ・太陽工業株式会社経営企画部	・清掃活動等による諏訪湖周辺エリアの美化活動 アダプトプログラム・SDGsプロジェクトチーム 年6回実施。 ・排水設備の保全管理（異常0件/年） ・毎月の経営会議でPDCA⇒MR会議にて報告（2回/年） ・訓練実施（2回/年） ・ヒシや水草の除去、活動から諏訪湖環境の状況啓もう ・関係会議に毎回参画 ・SDGs研修（1回/年）、講演で地域課題を広める ・クリーンウォータープロジェクトへの参画		仕事の都合により会議にあまり出席できなかった。新年度は時間を作ってしっかり参画したい。同活動を社員、また社員の家族につなげたい。
諏訪森林組合	諏訪湖の全流域の森林の整備 ・主伐・再造林による整備 ・間伐による整備 ・河川上流部の支障木の除去（通年）	組合職員他	・主伐・再造林による森林の若返りを計り、CO2の削減と植林・育林に伴う森林の活性化 ・河川・中上流部の枯損木・支障木の撤去による防災・減災		
和限	・諏訪市、岡谷市、長野県ボート協会、引き上げ水草運搬、処理 ・ボランティアさん及び各団体引き上げ水草の運搬、処理 ・イベント等への参加、協力 ・植林活動への参加、協力 ・災害発生地への再生協力 ・ヒシ堆肥化（諏訪湖の恵）福祉施設、地域を始め農家への提供 ・困っている放置竹林整備として、竹炭づくり、利用を行う。	下諏訪町、長野県ボート協会 岡谷子どもエコクラブ （諏訪市、岡谷市、NPO法人どんぐりモンゴリ）	・諏訪市・トヨタソーシャルフェス、岡谷市・岡谷子どもエコクラブ、環境市民会議おかや、下諏訪町・長野県ボート協会引き上げ水草の運搬、処理 ・ボランティアさん他、協力依頼により協力 ・岡谷子どもエコクラブ他参加、協力 ・大人の植樹、ジブリの森（モリコロパーク）加子母水源（岐阜県）愛知県水源地（愛知県）協力を始め県内全国の植樹協力をを行う。 ・竹炭利用による農地、山地、諏訪湖浄化を進める。 （R7年予定・長野県 西天でんでん広場整備協力予定、畜産試験場で竹炭による温室効果ガス削減実験予定）		今年度NPO法人どんぐりモンゴリより理事として、協力していただけなかったの依頼がありました。県内、全国の植林協力を行っていきたいと思っています。水草処理、運搬に悩んでいる方は連絡を頂ければと思います。

構成員名	令和6年度活動実績				構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	今後の方向性	
㈱ヤマト	諏訪湖アダプトプログラム) の実施 令和6年4月～12月	㈱ヤマト 通勤自治会	・清掃活動等による諏訪湖周辺エリアの美化 ((諏訪市⑬) 下諏訪町、諏訪市境～諏訪市警察署前) 毎月2回程度実施		新年度はゴミの多い場所を重点的に活動していきます。エリアごとに分かれての清掃活動も検討中です。
諏訪信用金庫	諏訪湖アダプトプログラム) の実施 実施予定日 令和6年6月8日 令和6年10月5日	職員	令和6年6月8日 53名参加 32kgのゴミを回収 令和6年10月5日 雨天中止		
諏訪湖ロータリークラブ	① 諏訪湖アダプトプログラムの実施及びその他の地区湖岸清掃 (2024年4月から12月) ② ビジョンまるまるとごみ調査へ協力会員20名中学生ガールスカウト130名により諏訪湖清掃及びゴミ調査 ③ 諏訪湖読本を配布し学習にも努めた ④ 里山整備 (里山にブナ広葉樹を植林し整備を実施)	①② ガールスカウト、下諏訪中学校生徒先生、下諏訪社中学校生徒先生 ④ 下諏訪中学校先生生徒	① 清掃活動により世代間の交流 ② 清掃活動により環境意識の高揚 ④ 諏訪湖浄化は里山整備からの合言葉に		
諏訪湖の魅力をたずねる会	5月28日 第12回諏訪湖創生ビジョン推進会議出席 6月6日 第5回浚渫WG出席 6月21日 第6回浚渫WG出席 7月3日 諏訪湖の案内人(仮称)WG出席 7月19日 ヒシ除去参加 7月27日 諏訪湖の魅力をたずねる会 気候変動がテーマの第4回映画祭グランプリ受賞『御渡り』と紙芝居(諏訪湖の龍神様の紙芝居と地球温暖化とCO2削減話を宮坂宮司公園) 8月11日 諏訪湖クリーン祭 参加(諏訪湖清掃と関連イベント) 9月29日 諏訪湖の日フォーラム参加 10月12日 諏訪湖の魅力をたずねる会 気球で諏訪湖を眺めるプロジェクト:世界の気球話と諏訪神太鼓と太鼓体験 11月29日 第7回浚渫WG出席 12月13日 諏訪湖の案内人(仮称)WG出席 12月22日 諏訪湖バルーンプロジェクト(仮称) 第一回発足会議				レガッタのシーズンが始まると、諏訪湖の汚れが目立つ。その場合、関係者がヒシ、クロモ、ゴミ等を取り。 下諏訪町はレガッタの町、観光の町です。そのためにも景観が重要な為、上記の配慮を是非お願いします。